

慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント(SDM)研究科

オンライン・トーク

「身体と芸術」

私たちを包む「身体」は、心やふるまい、他者とのコミュニケーションの「器」です。
「芸術」の根源でもあります。
しかし、私たちは「身体」を意識せずに生きることも、ままあります。
「身体」を感じ、言葉で表現し、精密に分析し、他者と共有できるとしたら。
コロナ禍やオリンピック/パラリンピックで目まぐるしく変わる環境の中、
「身体と芸術」について語り合います。

●日時・形式 2021年9月9日(木) Zoom ウェビナーによる開催、入退出自由

●スケジュール

18:00 講演:伊藤亜紗(東京工業大学教授)「他者にふれる」

プロフィール:東京工業大学科学技術創成研究院未来の人類研究センター長、リベラルアーツ研究教育院教授。MIT 客員研究員(2019)。専門は美学。主な著作に『目の見えない人は世界をどう見ているのか』(光文社)、『どもる体』(医学書院)、『記憶する体』(春秋社)、『手の倫理』(講談社)等。WIRED Audi INNOVATION AWARD 2017、第13回(池田晶子記念)わたくし、つまり Nobody 賞、第42回サントリー学芸賞受賞。



18:30 講演:新妻雅弘(慶應義塾大学専任講師)

「身体の方向性」

プロフィール:立命館大学助教、独バツハ資料財団研究員、青森大学講師を経て、慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント(SDM)研究科専任講師。専門は、人工知能、バツハ研究、体運動習性(運動の癖に基づく人間の周期性および個性の研究)など。



19:00 対談・質疑

19:45 SDM 研究科説明会(司会:谷口尚子慶應義塾大学教授)

20:30 終了予定

●参加方法 参加無料。9月7日(火)までに SDM 研究科のイベントカレンダーからお申込み下さい。登録いただいたメールアドレスに、前日までに Zoom の URL をお送りします。

<http://www.sdm.keio.ac.jp/calendar.html>

●お問合わせ Email: sdm@info.keio.ac.jp